

木簡研究 第一四号

卷頭言

八木 充

一九九一年出土の木簡

- 概要 平城宮跡 平城京左京二条二坊坊間路西側溝 平城京東市跡
- 推定地 唐招提寺 藤原京跡 飛鳥池遺跡 四条遺跡 長岡京跡(1)
- 長岡京跡(2) 長岡京跡(3) 遠所遺跡 木津川河床遺跡 大坂城跡
- 住友銅吹所跡 桑津遺跡 竜華寺跡 高槻城跡 堺環濠都市遺跡
- 屏風遺跡 長田神社境内遺跡 宅原遺跡 袴狭遺跡(1) 袴狭遺跡(2)
- (旧坪井遺跡) 光明寺遺跡 西河原森ノ内遺跡 西河原遺跡 湯ノ
- 部遺跡 石川条里遺跡 内匠日向周地遺跡 小茶円遺跡 富沢遺跡
- 多賀城跡 円福寺遺跡 田道町遺跡C地点 上荒屋遺跡 山田郷内
- 遺跡 稲城遺跡 吉野口(鯉山小)遺跡 三日市遺跡 長登銅山跡
- 空港跡地遺跡(第3工区) 雀居遺跡 興善町遺跡
- 一九七七年以前出土の木簡(一四)
- 平城宮跡(第五〇・五一・五二・六三次) 上田部遺跡
- 郡家今城遺跡 郡家川西遺跡 じょうべのま遺跡 高瀬遺跡
- 考古資料としての古代木簡 山中 章
- 八幡林遺跡等新潟県出土の木簡 小林 昌二
- 木上と片岡 岩本 次郎
- 下級国司の任用と交通―二条大路木簡を手がかりに― 鈴木 景二
- 「敦煌漢簡」研究の現状と課題 吉村 昌之

彙報

頒価 四五〇〇円 千六〇〇円